

「令和6年度国際性に富む人材育成留学事業」（国際性に富む人材育成事業）
令和7年度派遣生 募集要項

1. 目的：

資源が少ない島嶼県沖縄において、地域特性を生かした世界との交流や共生、国際社会への貢献の中に振興の可能性があり、それを支える最大の拠り所は人材である。本事業は、高校生を諸外国に約1年間派遣し、異文化体験を通して国際感覚を身に付け、新・沖縄21世紀ビジョン基本計画に掲げる「国際理解の促進と主体的に行動する国際感覚に富む創造性豊かな人材の育成」を図ることを目的とする。

2. 主催：沖縄県教育委員会

3. 事業概要：

本事業は、海外の一般家庭に滞在（ホームステイ）しながら、現地の公立高校に1学年間通うものである。事業参加者は、派遣先国の文化を吸収するのみならず、日本および沖縄の文化を現地で伝える親善大使としての役割が期待される。同時に、各自が持続可能な社会づくりにかかわる課題を見出し、それらを解決するために必要な能力な態度を身に付けるべく、事業を通じて探究学習を行う。

4. 派遣国（予定）：アメリカ、アルゼンチン、イタリア、エストニア、オランダ、カナダ（英語圏）、スペイン、台湾、フィリピン、フランス、南アフリカ、メキシコ（12か国）

※（表1）の派遣国においては、現地事前研修が必修となります。

※事前研修費用は、急激な為替レートの変動があった場合には変更になることがあります。

※事前研修費用は、予算化が実現しない場合、自己負担となります。

（表1）

| 派遣国 | 期間 | 費用 |
|--------|-------|----------|
| アルゼンチン | 計40時間 | 97,200円 |
| スペイン | 計60時間 | 88,000円 |
| フランス | 約3週間 | 264,000円 |
| メキシコ | 約4週間 | 178,200円 |

5. 募集人数：50名（予定）

派遣者の6割程度をアメリカ派遣とし、その他の国への派遣は若干名の予定。

※派遣者数は、次年度予算に応じて、変動する可能性があります。

6. 留学期間：1学年間（約10ヶ月）

令和7年6月～9月に派遣開始予定（派遣国によって出発日が異なります。）

7. 経費助成額：派遣する高校生に対しプログラム参加費の全額を助成します。

8. 留学経費としてプログラム参加費に含まれないもの（自己負担）：

(1) 旅券・ビザ申請諸費用

ビザ申請にあたり、本人および保護者が県外の領事館または大使館まで出向く必要がある場合があります。

(2) 英文健康診断書作成、予防接種費用

派遣先国より現地の学校への通学に必要な各種予防接種の接種が求められます。

日本では輸入ワクチンしかない予防接種もあり、1本あたりの接種が1～2万円前後する場合があります。

(3) オリエンテーション参加交通費（県内）

(4) 自宅から成田または羽田空港までの往復の交通費

(5) 学校経費の一部

授業料は免除されますが、実験・実習費、教科書代等、一定額の学校経費の負担を求められる場合があります。

(6) 海外旅行保険料（20万円～50万円程度）

(7) 個人的経費（お小遣い等）

(8) 現地事前研修費（受講が必修の場合）

※(1)～(7)の目安として最低でも約50万円程度の費用負担があります。

9. 応募資格：

沖縄県に在住し、沖縄県内の高等学校（公立・私立）及び国立沖縄工業高等専門学校に在籍する生徒で、次の全ての要件を満たす者。

※A方式またはB方式で応募が可能です。方式の併願はできません。

【全派遣国】

(A方式)

(1) 日本国籍を有する者。

※国籍（市民権）を有する国への派遣はできません。派遣国の国籍（市民権）を有することが内定後に判明した場合は、内定が取り消されます。

(2) 2007年（平成19年）4月2日～2009年（平成21年）4月1日に生まれた者で応募時に高校（高等専門学校）1年生～高校（高等専門学校）2年生。

(3) 学業成績は、中学1年から現在までの全教科についての学年末成績および最新学期成績において、5段階評価で3.5以上であること。かつ、全教科の成績で、5段階評価の場合1～2、10段階評価の場合1～4が含まれていないこと。

(4) CEFR A2（英語検定準2級相当）以上の英語力を有する者。

(5) 出席において、中学1年から現在までの各年度の欠席が原則として10日以内であること。

※11日以上欠席がある場合は、様式5の備考欄にその理由を記載してください。

(6) 心身ともに異文化体験の適応力があり健康な者。

※医師の診断書の内容で疾病により留学適応不可の場合は取り消しとなる場合があります。

【アメリカ・カナダ以外の派遣国】

(B方式)

(1) 日本国籍を有する者。

※国籍（市民権）を有する国への派遣はできません。派遣国の国籍（市民権）を有することが内定後に判明した場合は、内定が取り消されます。

(2) 2007年（平成19年）4月2日～2009年（平成21年）4月1日に生まれた者で応募時に高校（高等専門学校）1年生～高校（高等専門学校）2年生。

(3) 学業成績は、中学1年から現在までの全教科についての学年末成績および最新学期成績において、5段階評価で平均3.5以上あること。かつ、直近学年末成績の主要教科

(国・数・英・理・社)における5段階評価の場合1～2、10段階評価の場合1～4が含まれていないこと。

- (4)CEFR A2 (英語検定準2級相当)以上の英語力を有する者。
 (5)出席において、中学1年から現在までの各年度の欠席が原則として10日以内であること。
 ※11日以上欠席がある場合は、様式6の備考欄にその理由を記載してください。
 (6)心身ともに異文化体験の適応力があり健康な者。
 ※医師の診断書で疾病により留学適応不可の場合は取り消しとなる場合があります。

10. 選考の流れ：

| | 期日・期限 | 備考 |
|-----------------------------|-------------|----------------------|
| (1) 英語試験申し込み | 10月2日(水) 〆切 | 学校ごとに申し込み |
| (2) 受験番号通知 | 10月3日(木) 予定 | 各学校宛に通知 |
| (3) 英語試験受験 | 10月12日(土) | |
| (4) 英語試験結果通知 | 10月中旬 | 結果に応じて出願できる派遣国が異なります |
| (5) 選考書類提出 | 11月5日(火) 〆切 | 学校長を通して申込 |
| (6) 1次選考試験結果通知/ 2次選考試験案内 | 11月下旬 | 各学校宛に通知 |
| (7) 2次選考試験 | 12月7日(土) | |
| (8) 2次選考試験結果通知 | 1月下旬 | 各学校宛に通知 |

(1) 英語試験申し込み

英語試験は ELTiS2.0 (オンライン版) を実施します。各学校は、受験希望者を取りまとめの上、学校長を通して次の書類を提出してください。

提出書類：応募票 (様式1)

提出期限：10月2日 (水) 15:00

提出先：ayp2025@eiljapan.org 宛にメール添付にて提出 (鑑文不要)

※英語試験は本事業への応募を前提として受験が可能です。

※英語試験の申し込みは学校を通して行いますので、申し込み希望者は、学校で設けた期限に従って下さい。個人での申し込み書類の提出は受け付けません。

※応募票 (様式1) は本事業の実施団体 (公益社団法人 日本国際生活体験協会) の Web サイト (<https://www.eiljapan.org>) からダウンロードが可能です。

(2) 受験番号通知 (10月3日 (木) 予定)

英語筆記試験の詳細および受験番号を、受験申し込みのあった各学校宛に通知します。応募票 (様式1) の提出のあったメールアドレス宛てに、本事業の実施団体 (メールアドレス ayp2025@eiljapan.org) から通知される予定です。

(3) 英語試験受験

| 英語試験 | |
|---------------|---|
| 日時 | 10月12日（土） |
| 試験会場 (予定※) | 沖縄本島：専門学校 那覇日経ビジネス 宮古地区：未定 八重山地区：未定 |
| 試験科目 | ・ ELTiS2.0 (70 分間) |

※英語試験はELTiS2.0（オンライン版）を実施します。

ELTiS2.0（オンライン版）に関する Web サイト：<http://www.eltitest.com/>

※宮古・八重山地区については、出願人数によっては、本島で受験となります。その場合、受験者の本島往復航空運賃は、主催者で負担します。

(4) 英語試験結果通知（10月下旬）

英語試験の結果を、各学校宛に通知します。派遣国によって、応募条件となる ELTiS2.0 のスコアが異なります。願書の提出にあたっては十分注意してください。

(5) 選考書類提出（11月5日（火）ㄹ切）

応募者は学校長を通して次の書類等を提出します。提出書類は、各学校で取りまとめの上、以下の方法により提出してください。

※各様式は、本事業の実施団体（公益社団法人 日本国際生活体験協会）のWebサイト（<https://www.eiljapan.org>）からダウンロードが可能です。ただし、様式7および8については、（4）の英語試験結果通知と共に様式を送付します。

【郵送での提出物】 ※要鏡文

- ① 「令和6年度国際性に富む人材育成留学事業」（令和7年度派遣生）願書（様式2）

※顔写真の画像加工は禁止です。

- ② 課題作文（様式3および4）

※タイプの上、印刷したもの

- ③ 「学校の先生からの評価表」（様式5又は6）

- ④ 成績表コピーまたは成績証明書（A4サイズ）

- ・ 現高校1年生：中学3年間、高1の1学期の成績
- ・ 現高校2年生：中学3年間、高1の成績、高2の1学期の成績

※様式は学校で定めているものを使用して下さい。中学校の成績は指導要録の写し（成績分のみ）を提出してください。

※現学年の成績は、5段階評価を行った上で提出して下さい。

※在籍校が2学期制を取っており応募時に現学年の前期が修了していない場合、前期に実施した定期テスト等の成績を基に 5段階評価を行った上で、現学年の成績として提出してください。

- ⑤ 健康状態申告書（様式9）

【WEB での提出物】

① 課題作文

作文A（日本語・400 字以内）（様式3）指定の原稿用紙1枚分

※ファイル名は「受験番号_生徒名@作文A」としてください。

作文B（英語・750 ワード程度）（様式4）指定の原稿用紙

※ファイル名は「受験番号_生徒名@作文B」としてください。

② 自己紹介ビデオ（英語）

※ホストファミリー候補が見ることを想定した2分程度の自己紹介ビデオを英語で作成してください。「ぜひこの子を1年間預かりたい」と思ってもらえるような魅力的な内容を考えてください。

※ご自身の名前（名字不可）以外の個人情報（住んでいる場所や学校名、学年等）はビデオの中で話さないでください。

※容姿の動画加工を行うことは禁じます。

※ファイル形式は AVI (.avi)、Quick Time (.mov)、MPEG-4 (.mp4) または WMV (.wmv) で作成してください。

※ファイル名は「受験番号_生徒名」としてください。

③ 派遣希望国 希望順位シート（様式7又は8）

※英語試験結果通知と共に様式を送付します。

※自分が出願する方式に応じて様式を選択してください。

※自分のスコアに応じて派遣可能な国について希望を記入してください。

※各派遣国における特徴や留意点については、協会のホームページ

(<http://www.eiljapan.org>) に情報を掲載していますので参照してください。

※ファイル名は「受験番号_生徒名@希望国」としてください。

※エクセルファイルのまま提出してください（PDF化禁止）。

※スコアを満たしていた場合であっても、派遣を希望しない国は順位を入れなくても構いません。

提出物の提出期限：

【郵送での提出物】 令和6年11月5日（火）必着

【WEBでの提出物】 令和6年11月5日（火）15:00 まで

※書類の提出は学校を通して行いますので、応募者は学校で設けた提出期限に従って下さい。個人での書類の提出は受け付けません。

提出先（問い合わせ先）：

【郵送提出分】

公益社団法人 日本国際生活体験協会（EIL） 沖縄事務所

〒902-0067 沖縄県那覇市安里1-1-53

TEL：098-880-2197

e-mail：ayp2025@eiljapan.org

【WEB 提出分】

Office365 アカウントがある場合

- ① 11月4日（月）までに、ayp2025@eiljapan.org 宛に、Office 365 アカウントのあるメールアドレスよりお問合せください。
- ② WEB 提出先 One Drive フォルダ（アップロード用URL）を連絡のあったメールアドレス宛に共有します。
- ③ 11月5日（火）15：00 までに各データをアップロードの上、提出完了の旨、ayp2025@eiljapan.org までご連絡ください。
- ④ 提出を確認でき次第、その旨返信します。

Office365 アカウントがない場合

- ① 11月5日（火）15：00 までに、ストレージサービス（firestorage、DropBox 等）を利用し、ayp2025@eiljapan.org 宛に提出してください。
- ② 提出を確認でき次第、その旨返信します。

(6) 1次選考試験結果通知／2次選考試験案内

1次選考試験（書類・英語）の結果については、令和6年11月下旬に学校長を通して本人へ通知します。なお、1次選考試験通過者に対し、2次選考試験を行います。試験詳細については、結果と併せて通知します。

※1次選考試験合格者には、2次選考試験実施までの間に別途課題が出る場合があります。第一次試験通過者通知時に連絡します。

(7) 2次選考試験

| | 2次選考試験（面接、グループワーク） |
|---------------|---|
| 試験日（時間） | 12月7日（土） |
| 試験会場 （予定※） | 沖縄本島：専門学校 那覇日経ビジネス 宮古地区：未定 八重山地区：未定 |
| 試験科目 | ・保護者（親権者）及び受験生の面接 ・グループワーク |

※2次選考試験の宮古・八重山地区については、1次選考試験通過人数によっては、本島で受験となります。その場合、受験者の本島往復航空運賃は、主催者で負担します。

(8) 2次選考試験結果通知

2次選考試験の結果（内定）については、令和7年1月下旬に学校長を通して本人へ通知します。なお、令和7年度の国の予算成立（令和6年度末）、派遣先国受入団体における正式受入通知を以て派遣することとなりますので、内定者が最終の派遣者とならない場合があります。予めご了承下さい。選考の結果、不合格になった場合、その理由などについての照会には一切応じられません。

11. 実施団体について：

沖縄県教育委員会は、本事業の令和7年度派遣生の募集・選考に係る業務を公益社団法人日本国際生活体験協会（EIL）へ委託しています。

12. 探究学習について：

本事業における探究学習の内容は以下の内容を予定しています。事業参加者は交換留学生としての本分を果たした上で、積極的に探究学習に取り組むことが求められます。

出発前

- ① 派遣国について各自で学習する。
- ② ESD(持続可能な開発のための教育)の視点から課題を設定する。
- ③ 仮説を立てる。

留学中

- ① 派遣国において自己の設定した課題に取り組む。
- ② 中間レポートを提出する。

留学後

- ① 最終レポートを提出する。
- ② 成果報告会
- ③ 一般公開による研究発表会

※高校生交換留学とは※

高校生交換留学プログラムの目的は、文化交流です。交換留学生は、単に派遣先国の文化を吸収するのみならず、日本や沖縄の文化を派遣先国で伝え、分かち合う民間親善大使の役割を担うこととなります。そうした期待から、ホストファミリーおよびホストスクールは基本的にボランティアで留学生を受け入れます。また他にも滞在先のコミュニティの数えきれないほどの人々に支えられます。本事業参加者は交換留学生として、現地での文化交流を推進していくことが求められます。

13. その他

(1) 事前説明会（オンライン）について

事業の概要説明および、プログラム体験者による体験談をお伝えします。応募希望者は参加をお勧めしますが、必須参加ではありません。なお、説明会の中で英語試験ELTiSの対策についてお伝えします。

【事前説明会実施予定】

日時：

- ① 令和 6 年 9 月 22 日(日) 午後 1 時～2 時
- ② 令和 6 年 9 月 25 日(水) 午後 7 時半～8 時半

実施方法：ZOOM

参加申込：事前の申し込みが必要です。本事業の実施団体（公益社団法人日本国際生活体験協会）の Web サイト (<https://www.eiljapan.org>) からお申込ください。

(2) 出発前の準備について

1 月下旬の合否通知後、派遣先決定国に送付する書類の作成に即時に取り掛かっていただきます。短い期間の間に、書類作成、病院での健康診断や予防接種、学校への書類作成依頼などを行っていただきます。保護者の方も作成する書類等がありますので、ご承知置きください。

(3) 出発前オリエンテーションについて

派遣生およびその保護者は出発前オリエンテーションへの参加を**必須**とします。

特別な事情がある場合を除き、不参加認められませんので、応募の前にスケジュールを必ず確認してください。学校行事や自身の用事等是不参加の理由になりませんのでご注意ください。

【出発前オリエンテーション実施予定】

派遣生：令和 7 年 2 月 22 日（土）から 2 月 24 日（月・祝）（宿泊型）

保護者：令和 7 年 3 月 2 日（日）

(4) 各種予防接種について

本プログラム参加にあたって必要とされる各種予防接種を指定された回数接種することが参加条件となります。現時点での求められている予防接種内容は本事業の実施団体（公益社団法人 日本国際生活体験協会）の Web サイト (<https://www.eiljapan.org>) にて案内しています。

(5) ホストファミリーについて

滞在するホストファミリーの人種、宗教、家族構成は様々であり、選択することはできません。

(6) 海外からの留学生受入について

本事業は、海外への生徒派遣と同時に、海外からの留学生受入も行っています。そのため、内定者の家庭には積極的な留学生受入をお願いすることになりますことを予めご了承ください。

(7) 「グローバル・リーダー育成短期研修事業」との併願も可能です。